

工場のアリカタ

千葉県長柄町 公共的木材加工工場計画

所在地：千葉県長柄町長柄町桜谷
 用途地域：都市計画外地域
 敷地面積：約80000m²
 用途：工場、複合施設、レンタルサイクル
 建築面積：製材工場 4860m²
 集成材工場 2520m²
 CLT工場 2520m²
 プレカット工場 1650m²
 チップ工場 1650m²
 複合施設 1247m²
 構造種別：木鋼ハイブリッド構造
 工場：組む柱(柱) 張弦梁(梁)
 複合施設：ラーメン構造



1. 日本の木材

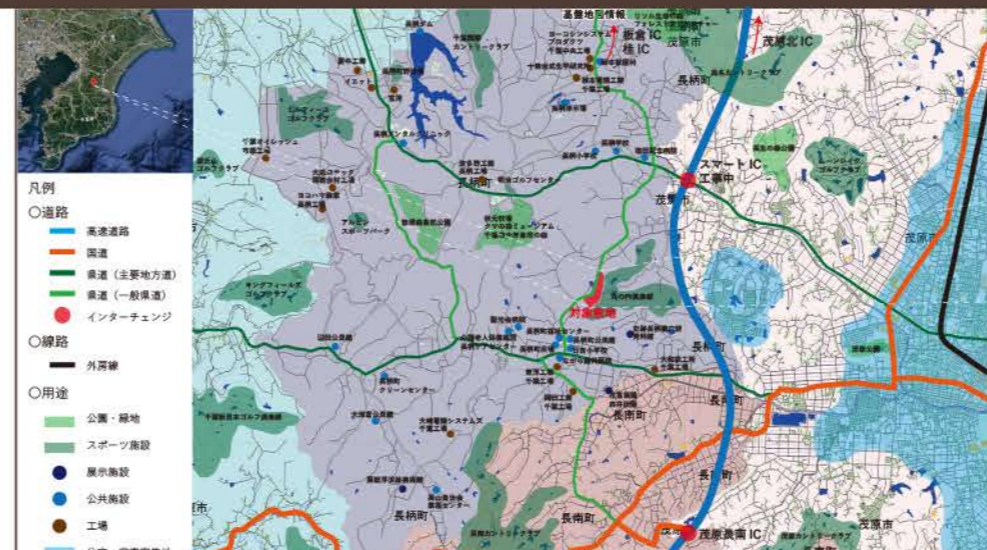
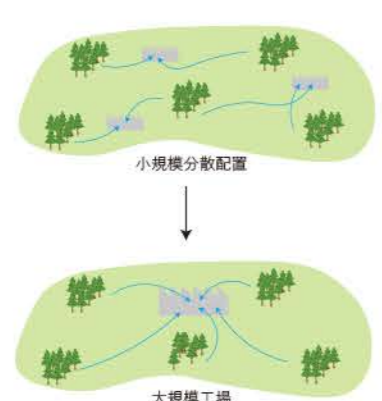
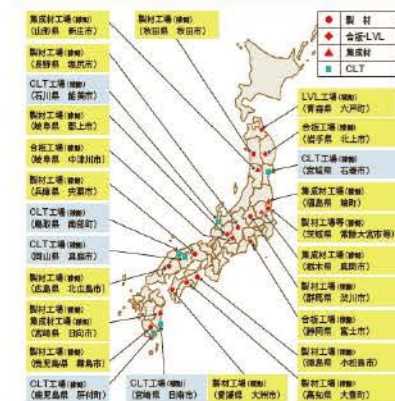
2. コンセプト

3. 敷地調査

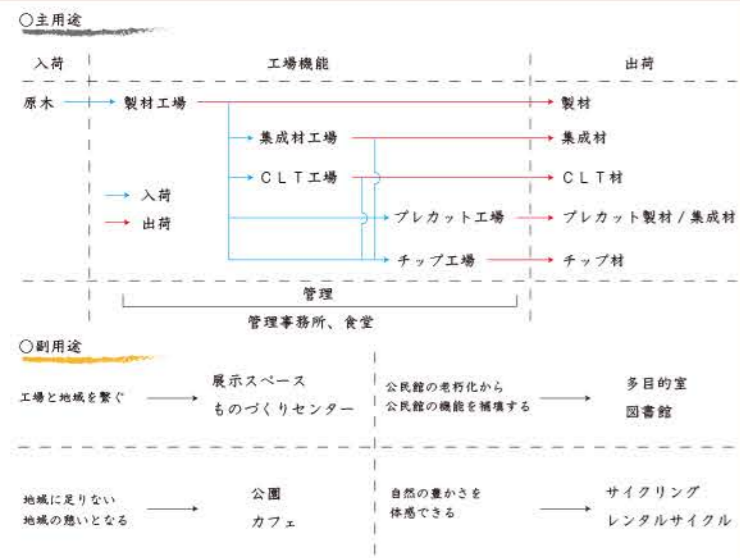
公共建築物等の木材の利用の促進に関する法律」が平成22年に施行されたことや炭素貯蔵の観点から木材の利用が推進しており、林業などの生産体制の構築と共に木材加工工場の建設が進んでいる。また、以前の小規模分散配置の木材加工工場ではなく、集成材等、様々な木材を大量生産できることにより、コストが下げられることから近年では、大規模な木材加工工場に移行してきている。

工場は豊田市のように街に対して雇用を増やし、開発を進ませるというメリットの一方で、騒音や工場の威圧的な雰囲気により嫌がられているという現状がある。

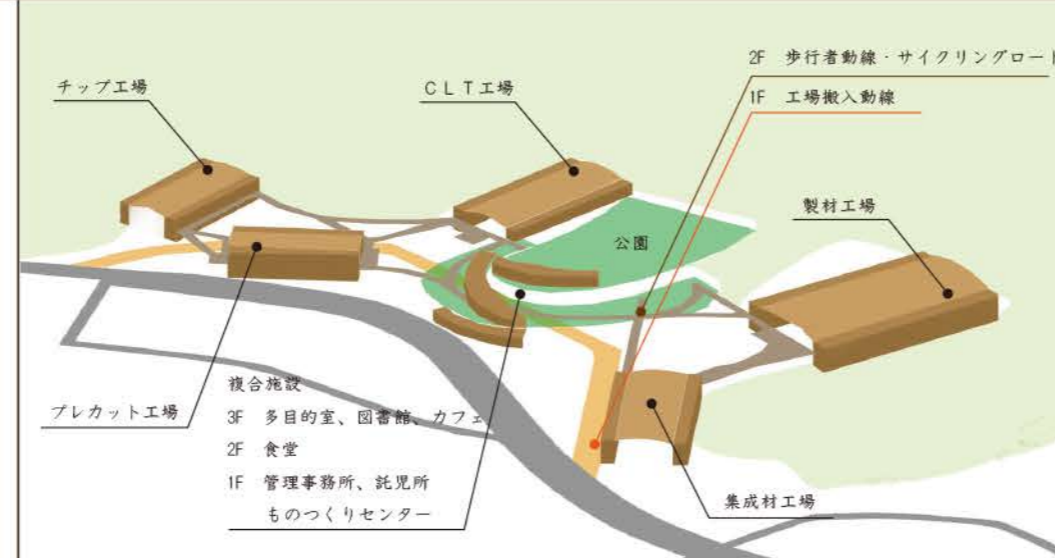
私は、工場と地域とが共存できる建築を提案する。大規模な工場に対して地域に開くような空間を挿入することで工場と地域の接点を作り、工場がただの無機質な生産施設ではなく、街に溶け込んでいく。



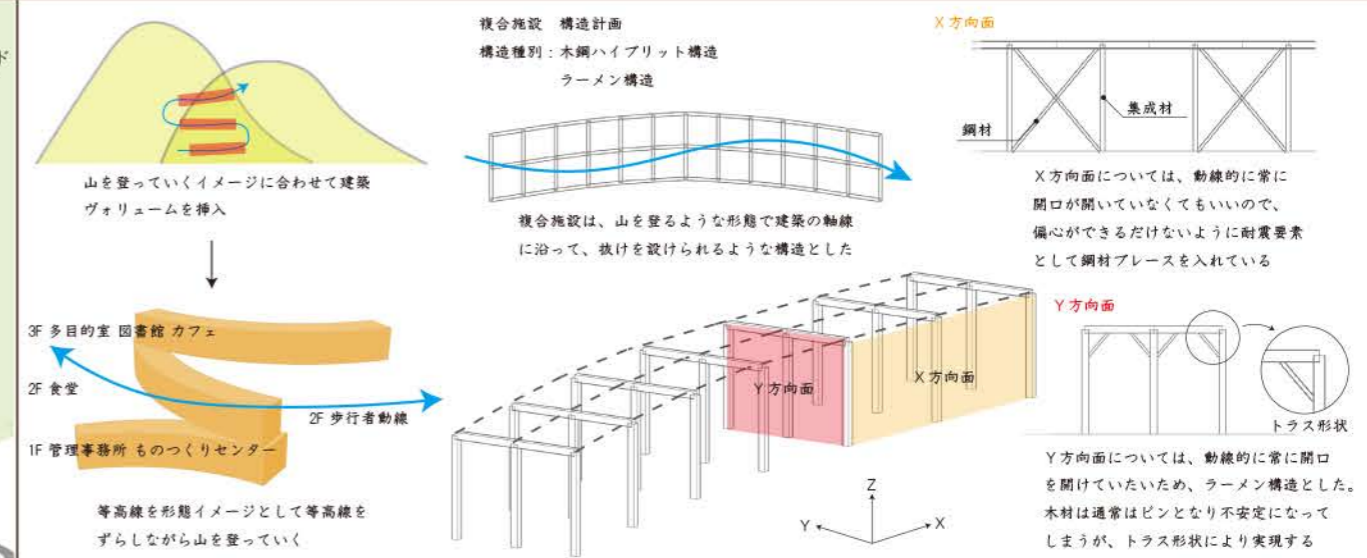
4. プログラム



5. 案内マップ



6. 複合施設計画



7. 木材加工工場計画

